

戰訓速報第百九十一号

昭二〇
大本營陸軍部

緬甸方面作戰教訓

一 敵情判斷ニ就テ

敵ヲ輕視シ希望的判斷ノ弊ヲ陷ルヲ戒シム

敵戰力ヲ徒ラニ過大視スルハ不可ナルモ敵ノ物的戰力ヲ至當ニ判斷セ

ザルベカラズ 例ヘバ緬甸ニ於ケル我軍ノ長遠ナル機動、補給ハ敵制空

權下ニ於テ相当ノ困難ヲ伴ヒタルモ之ニ反シ敵ノ機動速度、補給量

ハ車輛裝備優良ニシテ空中補給亦自由ナルヲ以テ我ノ想像以上

ノ機動作戰速度ヲ發揮セリ

二 後退カ死守カ

戰況不利ナル場合、後退ニテ爾後ノ作戰指導ヲ有利ナラシムルヤ死守

玉碎ニテ全般ノ作戰ヲ有利ニ導ク々々ハ任務ニ依リ決スベキモ戰訓ハ戰

況非ニテ指揮官ノ意志鞏固ナラザル場合軍隊ハ易キニ就キ遂ニ全

般作戰ニ寄與ニ得ザル事多キヲ示ニアリ特ニ大陸ニシテ後方餘

地アル場合ニ於テハ動モスレバ守地ヲ離レ撤退ヲ導ニ陥リ易キニ留意スルヲ要ス

三 作戰後方トノ關係

「イムパー」此進及作戰ノ教訓ハ補給ニ重要性ヲ如實ニ示セリ補給ハ戰力ノ維持、昂揚上勿論諸ニ附スベカラヌ一度補給杜絶セシガ精神力ノ衰退ヲ来ニ遂ニハ軍紀ノ崩壞、道義ノ頹廢ヲモ招来スルニ至ル特ニ直接戰力トシテ住民ノ協力ヲ期待スル場合ニ於テ軍民相互、食糧對策宜キヲ得ルル知ク特別ノ處置ヲ講ズル事ヲ要ナリ

「誠心」ニ就テ

昭和二十年六月二十五日
教育 總監 部

本稿ハ教育總監土肥原大將ガ陸軍騎兵學校初度巡視ノ際同校職員ニ訓話セラレタルモノナリ
精神教育ノ參考資料トシテ印刷配布ス

本日初度巡視ヲ行ヒ諸士ノ壯容ニ接スルハ本職ノ誠ニ欣快トスル所デア
アル
尙此ノ機會ニ於テ訓示ノ趣旨ヲ更ニ打碎キ説明シ將來諸士ノ服務上ノ
參考ニシタイ
校長ノ統率方針ニ決戰即應服務ヲ要求セラレテキルガ此ノ決戰即應服
務ノ根本ヲナスモノハ誠心デアリ即チ誠心トハ哲學的、宗教的説明デ
ナク誠心ノ中ニ体ヲ打チ込メ其ノ境地即チ時間觀念ヲ忘レ空間モノ
ク生モナケレバ死モナイ氣持ニナルコトデアアル禪僧ノ座禪ヲ行フノモ
此ノ味ヲ体得セン爲ノ大業デアアル此ノ時間モノク空間モノナイ境地ヲ以
テ被教育者ニ臨ムコトガ總テノ根本デアリ大本ナノデアアル 此ノ根本
ガナクテハ決戰即應教育モ何モナイ

此ノ根本ガアツテ神ニ通ズル偉大ナル力が生レルノデアアル次ニ人生ノ
眞價ト云フコトデアアルガ
人間ハ生レテ天與ノ能力ガアル此ノ能力ハ各人ニ依ツテ差異ハアルガ
各人ガ持ツテ居ル此ノ天與ノ能力ヲ力一杯傾ケ盡クシテ行クノガ人生ノ
眞價デアアル
人間ニハ天命アリ吾々ノ命ハ明日モ知レナイモノデアアルガ此ノ天命ヲ
存スル限り天與ノ能力ヲ其ノ日ニ遺憾ナク發揮スルコトガ人生ノ
眞價デアアル
吾々ハ天與ノ能力ヲ傾ケ盡クスコトガ出來ルカト云フト仲々天與ノ能力
ハ傾ケ盡クスコトハ出來ナイノデアアル其ノ原因ハ何カ即チ我執ヲ基ト
スル執着心ガ邪魔ヲスルノデアアル人間ハ飯ヲ喰ヒ又其ノ他ニ種々ノ慾
ガアルガ此ノ慾ハ天與ノ能力ヲ發揮スル爲デアツテ之ニ執着シテハイ
ケナイ即チ天與ノ能力發揮ヲ妨ゲル自我ヲ取り除カナケレバナラナイ
彼ノ農聖ト云ハレタ二宮尊徳翁ハ農作ヲ通ジテ次ノ様ニ説明シテ居ラ
レルノデアアル
一稻ヲ育テル爲ニハ田ニ生ヘル草ヲ取ラナケレバナラナイ吾々モ心
中ニ生ヘル雜草ヲ取ラナケレバナラナイ其ノ田ノ草ガ我執デ草ヲ取
ルコトガ修養デアアル其レノミデナク誰カノ詠ンダ歌ニ「田ノ草ヲ取ツ

テ其ノ儘肥シカナレトアルガ取ツタ草ヲ捨ツルノデナク更ニ之ヲ肥料
ニスルト云フノデアツテ吾々モ此ノ境地ニマデ到ラナケレバナラナイ
吾々ハ御奉公ノ爲ニ飯ヲ喰フノデアツテ飯ヲ喰フ爲ニ御奉公シテキル
ノデハナイ
人間ト云フモノハ徳ト云フ氣ガナクナレバ偉大ナル力ヲ發揮シ不可能
ヲ可能ナラシムルモノデアアル
先般ノ空襲火災ノ際女子供デ到底運搬ノ出來ナイ大キナ荷物ヲ持チ出
シテ居ルガ之等ハ後デ動かサウトシテモ到底動かシ得ナイノデアアル
此奇能可能ニスルモノハ自己ノ眞價ノ發揮ヲ妨グル我執カ空襲ノ大キ
ナ衝動ヲ一瞬取り除カルカラデアアル之ガ本當ノ誠心ノ活動デ
アル此ノ誠心ヲ嚙ミシメ人生ノ眞價ヲ發揮シナケレバナラナイ此ノ無
我ノ境地ヨリ出發シテ始メテ必勝ノ力ガ出テ來ルノデアアル繰返シテ云
フガ俺ト云フ氣持ヲナクシ熾烈ナル精神力ヲ平戰兩時ヲ通ジ發揮セラ
レテ始メテ不可能ヲ可能ナラシムルモノデアアル
大キナ衝動ヲ受ケタ時ノ自我ヲ忘レタ心境ヲ常ニ呼ビ返シテ一日々々
ヲ努力シ省ミテ悔ナキ人生ノ大饗調味ヲ發揮スルコトガ人生ノ眞價デ
アル
斯クノ如ク誠心ハ大切デアアル
一誠あれば何事も成るものぞかし」ト宣ラセ給ヘル 聖旨ノ深遠ナル

千思萬考スベキデアアル

次ニ御勅諭ノ奉誦ノ仕方ガ不十分デアアル

御精神ノ存スル所ヲ味ハツテ奉誦スベキデアアル

御勅諭ノ末文中ニ

「天地の公道、人倫の常經なり」ト仰セラレテアルガ天地ノ公道トハ

天地ノ動キ即チ眞理デアアル此ノ法則ハ永劫ニ變リナシ

晝夜ノ交換四季ノ循環、物ヲ抛レバ下ニ落ち、水ハ高キヨリ低キニ流

ルル等此レ天地ノ公道デアアル

此ノ天地ニ存在スル無始無終不變不易ノ大眞理ノ裏カラ無數ノ眞理法

則ガ派生シ因果ノ大律ニ從ツテ無限ニ變化シ窮ル所ガナイ之ヲ至誠無

息ト云フ而シテ此ノ姿ヲ運營シテ行クモノガ人間デアアル彼ノ水ノ高キ

ヨリ低キニ流ルルヲ利シ發電シ之ガ人類ノ文化ニ貢獻スルガ如キハ其

ノ一ツデアアル此レガ天地ノ公道デアリ此ノ天地ノ公道ヲ人格的ニ把握

シ之ヲ國家ノ爲社會ノ爲人類ノ爲運營スルノガ人倫ノ常經デアアル即チ

修理固成デアツテ無我ノ境地ニ於テ始メテ行ハレルモノデアアル

之ガ行ヒ難ク守リ難クナルノハ我執ガアルカラデアアル

即チ統一無雜ナル無我境ニ入ルコトガ天地ノ公道人倫ノ常經ニ副フコ

トデアアル

故ニ大切ナルモノハ此ノ誠デアアル此ノ誠ガアツテ眞ノ創造乃ガ生レルノ
デアアル

其レ故ニ苟モ我執存スレバ天地ノ公道、人倫ノ常經ニ副ハザルガ故ニ
行ヒ難ク守リ難クナルノデアアル

已レ「教育者」自ラガ先ヅ此ノ眞ノ味ヲ味ハツテ實踐ニ移シタナラバ
眞教育者ヲシテ一日ノ内ニ何回カハ此ノ境地ニ導クコトガ出來ルノデ

アル
ソコデ此ノ誠ノ境地ニ入ツタ機會ヲ掴ンデ「御前ノ今ノ境地ガ誠ダ」

ト教ヘタナラバ高遠ナ理論ヲ竝ベナクトモ誠ノ道ヲ教ヘ其ノ味ハヒラ知
ラシメルコトガ出來ルノデアアル之ガ始メテ皇土決戦ニ間ニ合フモノデ

アル
毎日毎日血ノ出ル様ナ氣持デヤラナケレバイケナイ

戰中精神教育參考

戰烈志砲爆下之戰場心理之對策

昭和二十六年四月
教育總監部 尾島教授

第一 緒言

第一 敵，砲爆真，實相

(一) 砲爆激烈之時期及目標

一 上陸前 二 上陸時期 三 上陸後

(二)

砲爆，彈量，一例

(三) 砲爆真，依此於損害概觀，教訓

一 陣地 二 主要兵器 三 交通施設 四 通信施設

五人員

第三 戰烈志砲爆真下，戰場心理

(一) 戰烈志敵火，心理上，及木入影響

一 自由之奪，二 余裕，三 情緒不安，四 時間觀念

一 正確之空間觀念，不正確，六 思考過程，破壞

(二)

戰烈志敵火下，於此行動變化特徵

一 急停止 二 動盪 三 逃避 四 頓果

(三)

戰場慣熟，恐怖，減少

一 慣熟，二 間恐怖之易，條件

一 砲爆威力，過大視，二 彈道認知不能

二 戰場中，未浸入

一 慣熟後恐怖，三 五，條件

一 威力評價，適正化，彈道認知

二 戰場中，浸入，三 覺悟

(四)

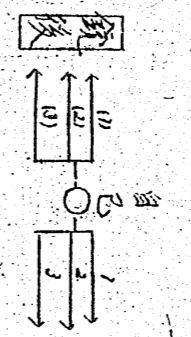
將之恐怖，起之易，條件

一 自己，二 砲爆彈命中，可能性，印象

一 戰場，二 掩壕，三 命中

(1) 生命安全
 (2) 苦學
 (3) 恭儻

第五 結言
 一 學握確實 2 任務的確 3 警戒周到
 四 指揮確實
 一 連發確保
 一 積極的戰鬥 2 果敢 3 應敵等
 (三) 對應策、教育上自信附與
 一 慣用戰法 2 種類効力 3 包圍、間隙
 (四) 砲爆實想、認識
 一 慣用戰法 2 種類効力 3 包圍、間隙
 (一) 戰鬥精神、涵養
 一 必勝信念 2 責任觀念 3 死生觀
 第四 對策
 一 任務一專念 2 責任自覚 3 感奮
 一 敵彈、作用、受、難、心、的狀態
 一 偽裝網 2 幕中、匿、時、之、虞、及、遮蔽物
 一 暗黒
 (二) 敵彈、作用、受、難、心、的狀態
 一 彈身、小、人數、不、意、無、警、戒、時、被、爆
 一 恐怖、起、難、條件
 一 敵彈、カ、ラ、隔離
 一 偽裝網 2 幕中、匿、時、之、虞、及、遮蔽物
 一 暗黒



一 任務、自覚
 二 對敵、本能
 三 名譽、心

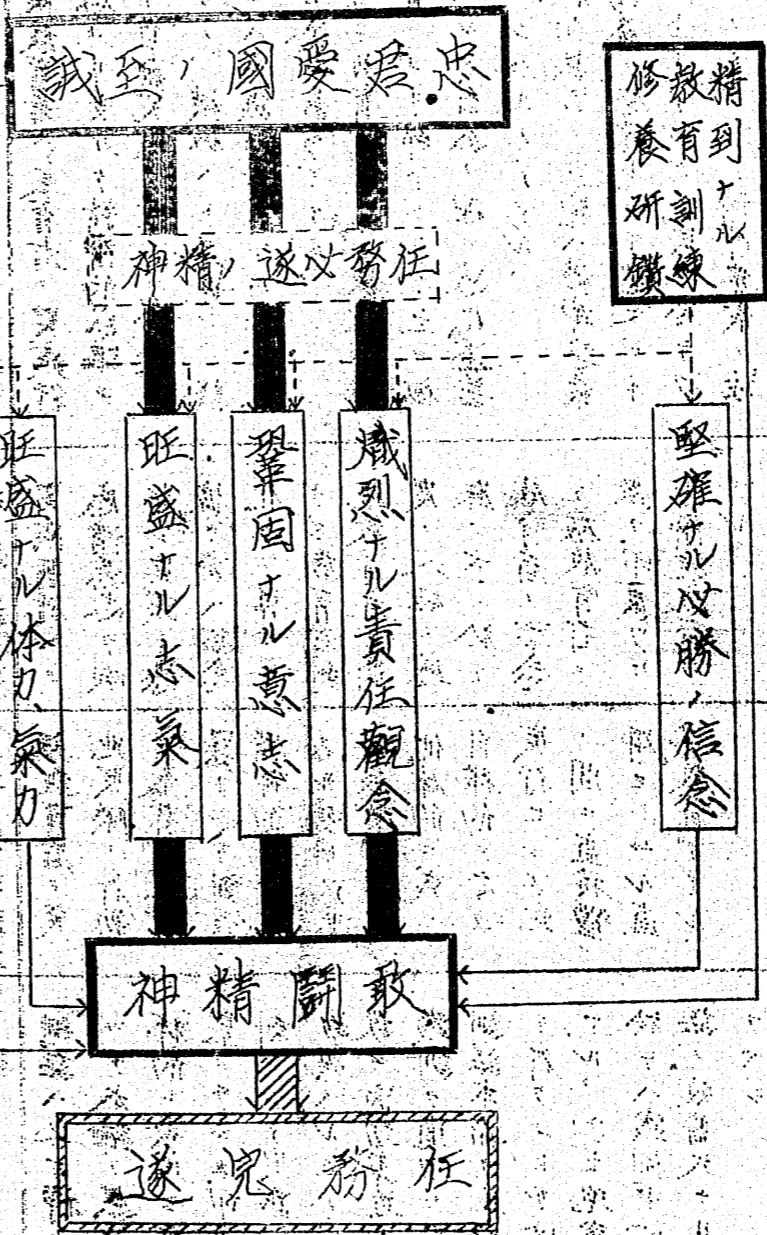
精神要素涵養、並、手段、及、其、及、對、策

率	光	並	範	精神訓練	實地、戰、練、陶、冶	例
被教育者ニ教育者ノ實踐行 爲ヨリ受ケタ精神の感銘ヨ リ自發實踐ノ意志ヲ誘發セ シメ、模倣ハト誘導シ、終 ニハ實踐躬行セシムルニ至 ル感化教育デアル。 即チ教育者自身ノ徳性ノ涵 養ニヨリ部下ヲシテ之ニ倣 ハシメ、自然ノ裡ニ感化還善 セシムルノデアル。 從而無言ノ垂範ハ精神要素 涵養ノ極致トシテ望マシイ コトデアルガ、現實ニ於テコ レノミヲ以テ精神要素ヲ涵 養スル事ハ期待出来ヌ、デ 他ノ手段ヲ最高度ニ利用ス ル着意ガ必要デアル。				實踐躬行ハ、 感情意志ヲ喚 起シ、實踐ノ憑 據ヲ與ヘ、信念 化ハ、再々ヲ ナシ、教育者對 被教育者ノ高 度ハ、人格ノ感 應ノ下ニ於テ 教育者ノ信念 ヲ被教育者ニ 強ク印象ツケ ル、解脫教育デ アル。	被教育者、實 地、實際、行動 ヲ教育、主對 策トシテ之ヲ 精神的ニ訓練 スル、徳目ノ實 行教育デアル、 他律的ニ或ハ 自律的ニ之ヲ 実行セシム、此 ノ間ニ直接體 得セシムル直 接教育デアル。	例話ハ之ガ挿入ニ依 ツテ本論ノ感、具 體的ニ表現シ、理解ヲ 究カラシメ、印象ヲ深 刻ニシテ、實踐ノ憑據 ヲ與ヘルモノデア ル、故ニ適切、卑近、活例 戰訓ヲ適切ニ引用シ、 訓練本輪ヲ生命ツケ テ行クコトガ必要デ アル。加之現戰局ニ 於テハ戰例中心トシ、 話ノ、效着大ナリト謂 フベシ。

種類	急造爆雷			種類	急造爆雷ノ效力
	10Kg以上	7Kg	5Kg		
2Kg 圓錐爆雷	榴包爆藥	重戰車 (M1)	中戰車 (M4)	輕、水陸兩用戰車	效力
中、重戰車上面裝甲破壞	(5Kg) 4.5mm (10Kg) 6.0mm (16Kg) 9.0mm (30Kg) 100mm				種類
		7Kg 蒲團爆雷 M4 上面	35Kg 半球爆雷 M4 上面 密着 100mm 上面穿貫 50mm 75mm	刺突爆雷 戰車ノ側面穿貫	效力

戰車分類資料ノ種類敵量兵員攻撃部位摘要

資材及已敵戰車ニ懸ケル肉攻組編成ノ基礎的考察



敢闘精神昂揚一例

2Kg 圓錐爆雷	梱包爆藥	雷爆造急			種	急造爆藥ノ效力
		10Kg以上	7Kg	5Kg		
中、重戰車上面裝甲破壞	5Kg 45mm	重戰車 (M1)	中戰車 (M4)	輕、水陸兩用戰車	類	力
	10Kg 60mm					
	16Kg 70mm				類	力
	30Kg 100mm					
		7Kg 蒲團爆藥	35Kg 半球爆雷	刺突爆雷	類	力
		M4 上面	M4 密着 100mm 上面 穿貫 50mm 75mm	戰車ノ側面穿貫		

5Kg 破甲爆雷	30K 爆彈	棒地雷	現在使用シ得ル制式對戰車肉攻資材ノ效力
45mm		中戰車以下 軌道切斷	
70mm 手榴彈	三式手榴	三式地雷	
	60mm 穿貫	小 大 中戰車ノ軌道 破壞 戰車ノ軌道	
		砲	彈
	二疋圓錐爆雷		
	150mm 穿貫 底飯 穿貫 26mm	對 M4H 15H 2發 10H 2-3發 履帶 底飯 破壞	

舞

州

史

判

史
判